

令和5年度 第1回 藤沢市立大清水中学校 学校運営協議会会議録

開催日時 2023年5月25日（木）15時30分～17時

場 所 大清水中学校 相談室

出席委員等	<p>安藤 正俊（会長／三者連携ふじさわ大清水心のかげはし会 会長） 平出 恵利子（副会長／大清水中学校 校長） 吉田 正彦（大清水中学校 第9代校長） 笠原 昭彦（県立藤沢清流高校 校長） 吉田 純（大清水中学校 保護者） 佐藤 由美（藤沢西部地区青少年育成協力会 役員） 井出 祥子（藤沢公民館 館長） 野際 良介（聖園子供の家 施設長） 磯貝 憲一（社会体育振興協議会） 小坂 亜紀（大清水中学校 元PTA 役員） 小原 多江子（人権擁護委員団体名及び役職等） 山下 尚子（大清水中学校 教頭） 古谷 細保（大清水中学校 教務主任）</p> <hr/> <p>出席委員：11名（欠席委員：2名） 事務局：山下 尚子（大清水中学校教頭） その他出席者：学年主任3名、生徒指導担当教諭 傍聴人数：0名 オブザーバー：教育総務課（近藤指導主事）</p>
次第	<ol style="list-style-type: none"> 1. 開会、委嘱状等の交付、自己紹介 2. 会長並びに副会長の選出 3. 学校の近況報告等（学校長、各学年主任、生徒指導担当から） 体育祭では、生徒の主体的な活動が見られ、3年生のリーダーシップのもと、全学年が団結し、意欲的に行動できていた。 学校生徒指導担当：地域で注意を受ける場面もあり、今後も生徒の行動面については指導を通し、よりよい育成に取り組んでいきたい。 4. 議題 <ol style="list-style-type: none"> (1) 学校運営協議会制度（コミュニティスクール制度）について (2) 令和5年度藤沢市立大清水中学校 学校概要について (3) 令和5年度藤沢市立大清水中学校 学校運営方針について (4) その他 5. その他 次回の会議日程 6. 閉会

協 議 内 容	<p>(1) 学校運営協議会制度（コミュニティスクール制度）について。 制度について、共通認識の元、今後の取り組みについて周知</p> <p>(2) 令和5年度藤沢市立大清水中学校 学校概要について (別紙資料1参照)</p> <p>(3) 令和5年度大清水中学校グランドデザイン・学校運営方針について 自由と責任という教育理念のもと、学校教育目標「感謝・努力・創造力」を掲げ、生徒が主体となる学校を目指している。学校グランドデザインでは、大清水中学校の教育活動における取り組みについて周知した。また、藤沢清流高校、大清水小学校と3校交流を通し、他に例を見ない特色を生かしていきたい。さらに、学校だけでなく市民病院との交流を行うなど、地域の学校としてより良い学校を運営していく。 → 異議なし（別紙資料2参照）</p> <p>(4) その他</p> <ul style="list-style-type: none"> ・部活動の地域移行については現在検討が進んでいるが、とにかく指導者が不足している。経験の有無にかかわらず、教員は顧問をせざるを得ない状況である。 ・部活動の指導者不足などについて、定期的とは難しいが高校の教員が協力できると思う。詳細を話し合えたら。） ・PTA活動については、校外委員の存続について検討している。選出方法に課題がある。 ・校外委員については、目的を考えると、存続しておくのがよいのでは。コロナが終わって、意義を感じられると思う。 ・教員不足ということもよく聞くが、児童養護施設でも職員が不足している職業の魅力を発信し、夢を持てる職業にしたい。 ・コロナが収束し、職場体験も始まることと思う。子供たちが体験できるよう、地域で協力していきましょう。 ・大清水小学校と藤沢清流高校にあった壁に扉ができた。そのおかげで、小学校の校外学習時、バスの乗り降りなどに活用できた。これを機会にさらに風通しの良い地域にして、互いに協力していきましょう。 <p style="text-align: right;">以 上</p>
------------------	--

次回開催予定 2023年7月13日(木) 13:30～ 大清水中学校1階 図書室
内容：生徒会本部役員から活動の紹介、部活動見学